

14名の代議員が35項目にわたり機関を代表し質疑する

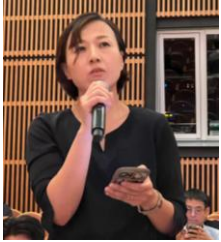
No.14 米子列車区分会
濱村 祐介

- 乗務員需給と直B運用について
- Tics改修後の不具合について
- 実務レベル認定試験について
- 安心パックの加入拡大について
- 瑞風制服のポロシャツ導入について



No.29 松江駅連区分会
安養寺 芳美

- 受取専用機の新設について
- おき・まつかぜ号の全車指定席化におけるトクチケのお客様周知の強化について
- 時代に合わせた組合活動への改善



No.26 米子総合指令所分会
宮崎 琢巳

- 施設指令の要員増を
- おき・まつかぜ号の全車指定席化における立席特急券の販売と券売機の増設について



No.39 浜田駅連区分会
小富 功大

- 拡大する無人駅化とおき・まつかぜ号の全車指定席化における課題について



No.9 米子駅連区分会
松岡 裕也

- プレスのとおり方と情報共有について
- おき・まつかぜ号の全車指定席化における調整席の取扱いについて



No.40 石見支部
川島 大雅

- 社会人採用運用後の課題集約について
- 島根県からあった復便に対する見解について
- 拡大保守間合いの効果検証について



No.2 倉吉駅連区分会
砂川 仁志

- おき・まつかぜ号の全車指定席化における増結対応について
- シニア社員の期末手当化について



No.34 出雲支部
田村 正和

- 支部職員の勤務時間について
- 政治活動に対する取り組みの課題について
- おき・まつかぜ号の全車指定席化におけるカードを持てない高校生等への対応について



No.37 浜田列車分会
飯島 伸也

- 樹木伐採と120系のミラー破損について
- おき・まつかぜのワンマンエリアの拡大に関する情報の有無について



No.20 後藤総合車両所分会
猪子 和明

- 車両所敷地内設置の駐車料金について



No.38 浜田工務分会
伊村 啓寿

- 異常時や樹木伐採を加味した適正な要員の配置について



No.4 鳥取列車分会
山根 義昭

- ジョブローテについて
- 車掌の将来展望について
- 智頭急線内の運行情報について



No.27 米子支部
塚田 康司

- 熱中症対策の取り組みの強化について
- 間接部門等の夜間作業前の休憩箇所の確保について



No.11 米子列車区分会
持田 幸治

- 業務用携帯のSOS機能廃止について
- 車掌業務の重要性について
- 273系の車内温度管理について
- 187系の空調改修の進捗について




【書記長総括答弁】
鉄道安全考動経過が4年目に突入するがこの間3名の命を失い、あわや仲間の命を失いかねない事象も発生している。米子地本は伯備線触車事故により3名の仲間の命を失った。安全確立に向け安全お守り手帳の活用、ABC運動の浸透に向け取り組む。

・組織、共済について
今年度の新規採用者並びに社会人採用の全員に西労組に加入頂いた。分会の精力的な取り組みに感謝をする。昨年度、JR世代の組合員が他労組に加入する事象を受け、組織の強化には改めてコミュニケーションが重要であることを痛感した。困っていないように見えて困っている組合員はたくさんいる。西労組だからこそ助けられることも多くある。

・共済は、西労組の組織力があるからこそ安い掛金で大きな補償を受けられることが出来る。書記長になり1年経過したが共済に加入しておらず、補償が出来なかった組合員も多くいる。また、共済を知らない組合員も多く、知らない状況を無くしていく。

・業務課題
現場の声が会社に届いていないことが多くある。些細なことでも構わないので声を挙げてほしい。

・2027春闘
ここ数年、ベアやエリア手当てなどの改善が図られてきた。米子地本の声が会社に届いたからである。中央本部には、米子地本選出の大川部長もおり、米子の問題を本社に直接伝えることが出来る。今年度も賃金実態調査が行われるが回収率が高いほど切実な思いが伝わる。

・100%回収に向け取り組む。
政治活動について
組合員の協力により中田市議を8度目の議会に送り込むことが出来た。様々な課題があるがこの反省を生かし今後につなげていく。JR産業は政治とは切っても切れないものであり今後も取り組む。

(内容要約)